

## ☆通級指導教室で行う内容

通級指導教室では、学習や生活上で困難を抱えている子どもに、(1)特別支援学校学習指導要領における「自立活動」の項目の中から、個別に必要な指導内容を選んで指導します。(2)必要に応じて各教科の内容を学習の方法に工夫を加えて補充的な学習をします。

### 【かがやき教室で主に行う「自立活動」の内容】

#### <心理的な安定>

- ① 情緒の安定に関すること
- ② 状況の理解と変化への対応に関すること
- ③ 障害による学習上または生活上の困難を改善・克服する意欲に関すること

#### <人間関係の形成>

- ④ 他者とのかかわりの基礎に関すること
- ⑤ 他者の意図や感情の理解に関すること
- ⑥ 自己の理解と行動の調整に関すること
- ⑦ 集団への参加の基礎に関すること

#### <環境の把握>

- ⑧ 感覚や認知の特性への対応に関すること
- ⑨ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること

#### <身体の動き>

- ⑩ 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること
- ⑪ 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること

#### <コミュニケーション>

- ⑫ コミュニケーションの基礎に関すること
- ⑬ 言語の受容と表出に関すること
- ⑭ コミュニケーション手段の選択と活用に関すること
- ⑮ 状況に応じたコミュニケーションに関すること

### 【具体的には・・・】

- ・注意が散漫で、活動に集中できないことへの対応
- ・強いこだわりがしばしば見られることへの対応
- ・感情をコントロールするのが苦手な面への対応
- ・読む・書く等のうち一部が極端に苦手なことへの対応
- ・コミュニケーションの苦手さへの対応

## ☆かがやき教室の時間割

| 時間          | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|---|---|---|---|---|
| 8:50~10:20  | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| 10:50~12:20 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| 13:50~15:20 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| 15:30~17:00 | △ | ○ | △ | △ | ○ |

◇1回の指導時間は90分で、児童への指導及び保護者面談です。場合によっては45分の指導を行います。

◇児童の実態に応じて個別ないし少人数グループで指導します。

◇記号○は祝日等を除き毎週指導時間が設定できる枠です。

◇記号△は指導時間が月1回程度しか設定できない枠です。

## ☆本校へのアクセス



※公共交通機関を御利用ください。

- 通級途中の事故防止と安心・安全のため、保護者による児童の送迎をお願いします。
- 遅刻や欠席の時は、通級教室への連絡をお願いします。

# かがやき教室



発達障害・情緒障害のための  
通級指導教室



## さいたま市立南浦和小学校

〒 336-0022

住所：さいたま市南区白幡1丁目1番20号

TEL：048-861-3781

FAX：048-836-1585

### ☆かがやき教室とは

★市内の小学校に通いながら、週に1～2回程度通っていただく発達障害・情緒障害の子どものための教室です。

★一人ひとりの子どもに合わせた支援方法によって、主に学校で抱えている学習や生活上の困難の改善・克服をめざします。

★子ども自身はもちろん、学校の関係者や家族の方々が、子どもの抱えている困難を正しく理解し、より良く対応できるように支援していきます。

### ☆名称の由来は

一人ひとりの子どもが自分の良さに気づき、輝いて、夢をもち、切り拓き、はばたいていく……。そんな願いをこめ、さいたま市では小学校の発達障害・情緒障害通級指導教室を<かがやき教室>、中学校を<はばたき教室>と名付けました。

小学校の通級指導教室は、すべて<かがやき教室>となり、前に学校名をつけて呼び分けます。本校の教室は「南浦和小（南小）かがやき教室」です。

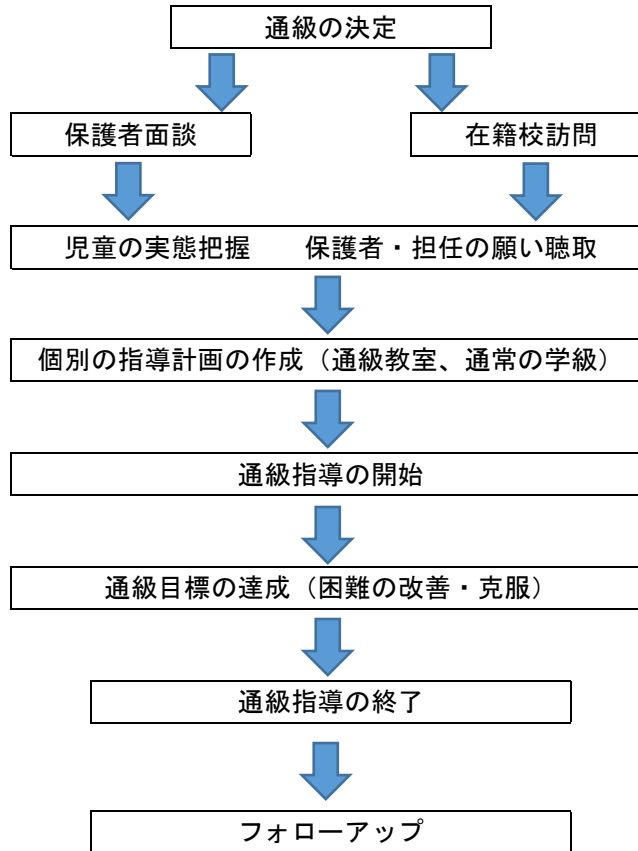
### ☆通級による指導とは

「通級による指導」とは、「通常の学級におおむね参加できるが、一部特別な指導を必要とする子どもに対して、通級指導教室において、一人ひとりの困難に応じた特別な指導を行う教育形態」のことです。

通級による指導は、学校の教育課程の中に位置づけられています。



### ☆指導の流れについて



### ☆大切にしていること

#### 【信頼感】

「分かってもらえる」「話を聞いてくれる」という体験を小さくてもたくさん積んで、大人との信頼を築いていくこと

#### 【自己肯定感】

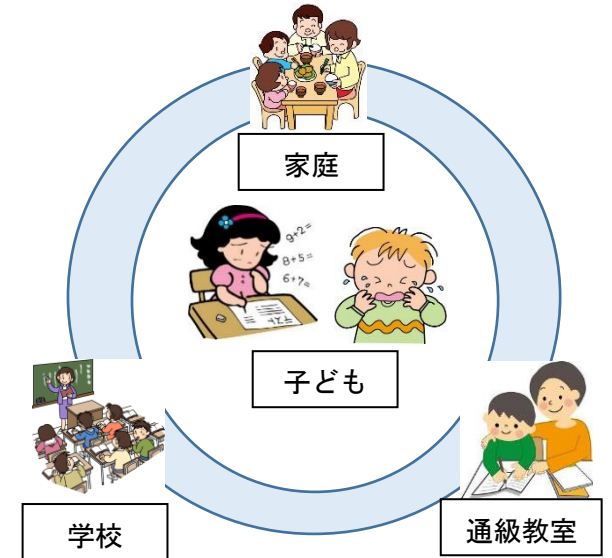
「怒られる」「失敗する」「どうしよう」ではなく→「大丈夫」「できるんだ」「何とかなる」という思いに変わること

#### 【プラス思考】

「困った行動が減る」ではなく→「いい行動が増える」ということが実は困った行動の改善の近道であること

### ☆みんなで一緒に考えましょう

一人で悩まないで、家庭、学校、通級指導教室、関係機関など、みんなで相談しながら、子どもたちを支えていきましょう。



### ☆指導がうまくいくのは・・・

◇「わがままだから」「もっとがんばらなければ」という見方が、大人からなくなったとき

◇「子どもはみんな良く変わることができる」「みんないい子になりたがっている」と気づいたとき



☆周囲の大人の<子どもの見方>が変わったとき、子どもはしっかりと良い方向に進みます。

通級教室では、子どもへの指導と同時に、学校や家庭が子どもをどう理解し、どう関わるべきかについて一緒に考えながら提案していきます。